

令和2年4月19日

関係各位

北海道ソフトテニス連盟
会長 高橋 敬治

第49回ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップソフトテニス2020 中止の決定について

日頃より当連盟の活動にご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスによってお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りするとともに、罹患された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

第49回ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップソフトテニス2020は、全国の頂点を目指して札幌に集まる高校生に最高の舞台を用意すべく、新型コロナウイルスへの各種対策も検討し、準備を進めてまいりました。しかし、新型コロナウイルスの感染者が急増し始め、世界各国に大きな影響が及ぶ中、日本では政府から緊急事態宣言が出される極めて厳しい局面を迎えていることを踏まえ、大会運営委員会及び主催関係団体による協議を行い、中止を決定いたしました。

当連盟としては、未だ感染拡大が収束する見通しが立たない中、長期にわたる活動の自粛により、大会・練習の一時中断などから予選会を開催出来ない支部が散見し、選手たちが十分な準備をして臨むことが難しくなっていること、全国から公共交通機関を利用して移動することも感染リスクが伴うこと、開催地である札幌市における感染者の増加が続いていることなどから選手が安心して大会に参加できる環境整備が難しい状況になっていることを踏まえたうえでの苦渋の決断であります。

本大会を心待ちにしていた選手達はもちろん、選手を支えてこられた学校関係者や指導者、ご家族の皆様のお気持ちを考えると、大変辛い決断ではありましたが、選手たちの安全を最優先に考えたうえでの結論であります。全国のソフトテニスファンの皆様にもご理解いただき、引き続き本大会とソフトテニスへのご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。